

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成28年3月31日現在)

団体名	事業名	公営企業の名称
胎内市	簡易水道事業	胎内市簡易水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

・料金の改定等により現行の体制の継続を図っており、経営改革の必要性や効果について内部での合意がなされておらず、抜本的な改革の検討に至っていないため。

(今後の経営改革の方向性等)

・取組み事例等の情報を積極的に収集し、取組み可能な手法を調査し、経営改革の検討を図る。